

第191回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

＜LOBO調査結果＞

— 平成27年10月期 —

〔調査方法〕

会員企業185社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【仕入単価】【従業員】【資金繰り】【資金借入難易度】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【仕入単価】…「下落」-「上昇」
【従業員】…「不足」-「過剰」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

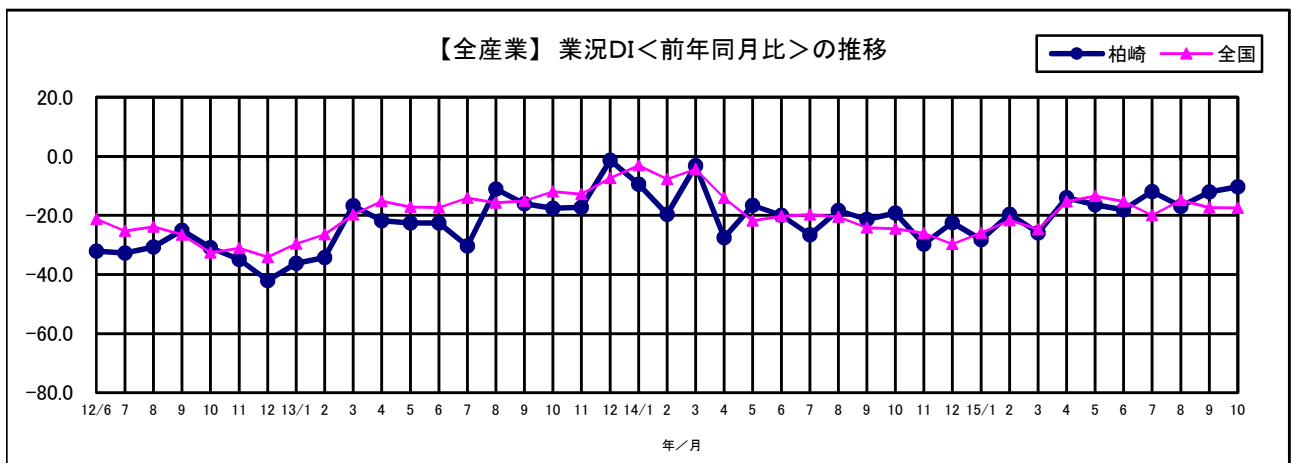
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	50	25	32	37	185
回答数	32	40	15	19	30	136
回答率(%)	78.0%	80.0%	60.0%	59.4%	81.1%	73.5%

◆概況(全産業合計)

項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月~1月
業況	柏崎	▲16.4	▲18.1	▲11.9	▲16.9	▲12.1	▲10.3	▲21.6
	全国	▲13.5	▲15.3	▲20.0	▲14.9	▲17.3	▲17.5	▲16.0
売上	柏崎	▲18.0	▲16.0	▲11.4	▲14.9	▲8.6	▲11.2	▲22.8
	全国	▲4.5	▲10.2	▲11.0	▲7.8	▲12.1	▲6.1	▲8.3
採算	柏崎	▲19.9	▲25.9	▲16.7	▲20.6	▲16.2	▲16.9	▲24.0
	全国	▲12.8	▲16.7	▲17.4	▲16.0	▲17.3	▲14.8	▲16.6
資金繰り	柏崎	▲6.6	▲9.3	▲2.4	▲11.1	▲9.3	▲6.8	▲12.7
	全国	▲10.4	▲10.4	▲12.1	▲11.4	▲12.8	▲11.3	▲12.2
仕入単価	柏崎	▲35.1	▲30.9	▲33.3	▲26.5	▲29.5	▲25.1	▲22.6
	全国	▲43.7	▲42.5	▲46.7	▲41.0	▲39.5	▲36.4	▲32.0
従業員	柏崎	9.6	12.1	15.1	18.8	22.8	18.2	9.8
	全国							16.9
資金借入難易感	柏崎	4.7	7.0	8.1	5.1	8.0	3.1	1.2

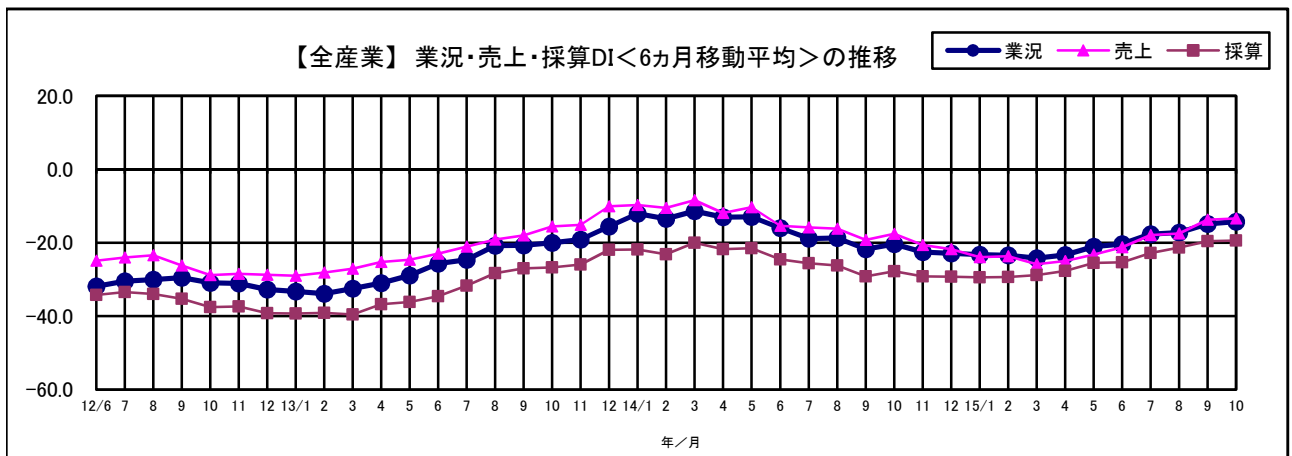


柏崎地域全体の業況DI(前年同月比=10月期)は▲10.3となり、前月から1.8ポイント改善した。売上DIはマイナス幅が若干拡大したが、採算DIはほぼ横ばい、資金繰り・仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。10月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

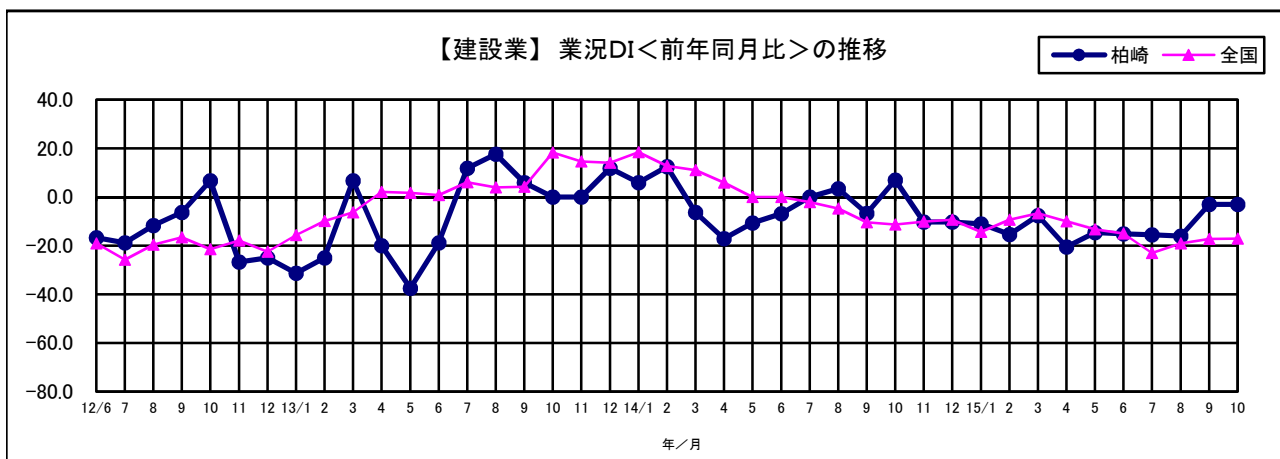
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

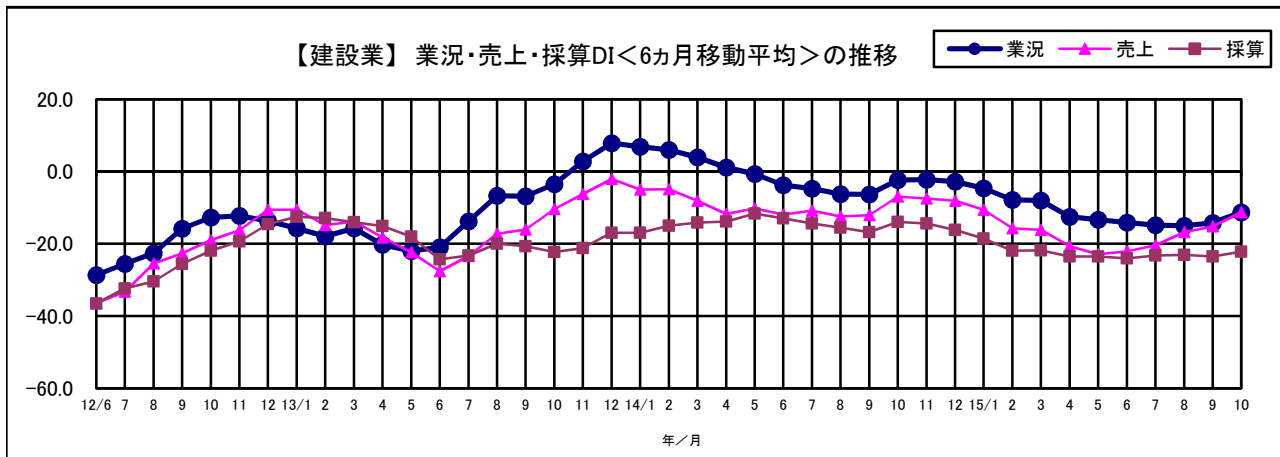
項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 14.7	▲ 15.2	▲ 15.6	▲ 16.1	▲ 3.1	▲ 3.1	▲ 18.8
	全国	▲ 13.4	▲ 15.1	▲ 23.1	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 17.1	▲ 12.0
売上	柏崎	▲ 20.6	▲ 9.1	▲ 15.6	▲ 12.9	▲ 9.4	0.0	▲ 21.9
	全国	▲ 12.9	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 16.4	▲ 10.9	▲ 10.5
採算	柏崎	▲ 20.6	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 21.9	▲ 12.5	▲ 31.3
	全国	▲ 12.7	▲ 15.1	▲ 21.4	▲ 19.8	▲ 14.7	▲ 15.7	▲ 18.2
資金繰り	柏崎	▲ 14.7	▲ 6.1	▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 6.3	▲ 3.1	▲ 15.6
	全国	▲ 4.6	▲ 7.5	▲ 10.7	▲ 8.3	▲ 9.1	▲ 6.6	▲ 7.6
仕入単価	柏崎	▲ 44.1	▲ 39.4	▲ 37.5	▲ 38.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5
	全国	▲ 43.9	▲ 41.8	▲ 50.4	▲ 44.5	▲ 42.0	▲ 38.2	▲ 30.7
従業員	柏崎	11.8	9.1	15.6	19.4	21.9	28.1	21.9
	全国							23.3
資金借入難易感	柏崎	2.9	6.1	3.1	9.7	9.4	6.3	6.3



業況DIは▲3.1となり、前月から横ばいであった。売上DIはマイナス幅が縮小してゼロとなり、採算・資金繰りDIはマイナス幅が縮小した。

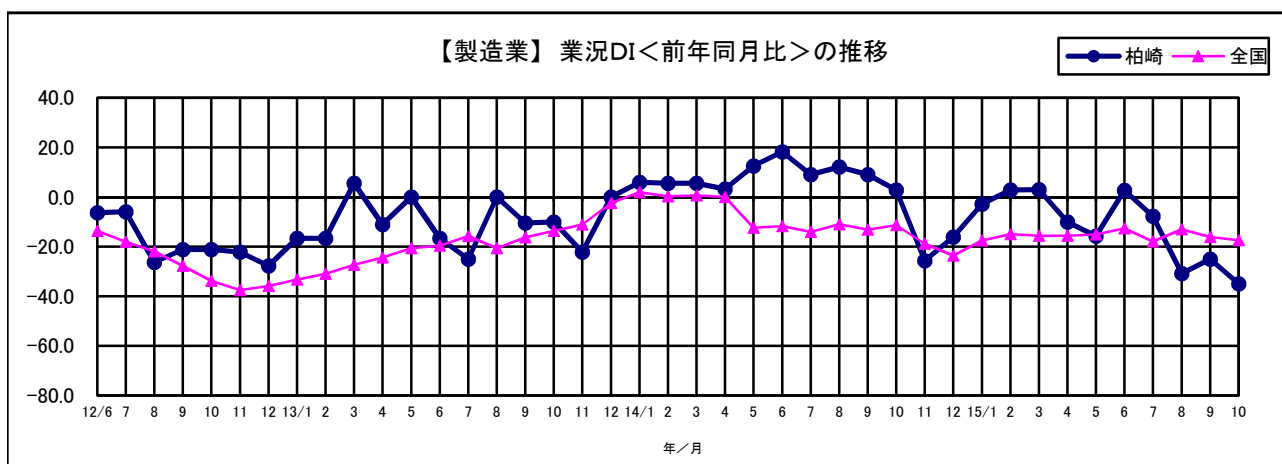
先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大しており、先行きを懸念する様子が窺える。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

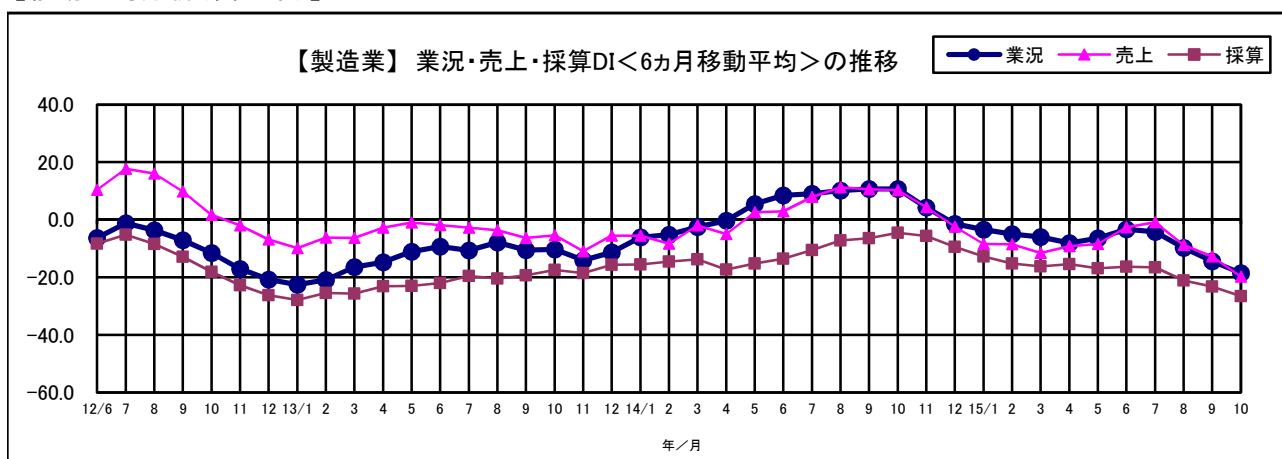
項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 15.8	2.7	▲ 7.7	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 27.5
	全国	▲ 15.1	▲ 12.6	▲ 17.9	▲ 13.0	▲ 16.1	▲ 17.4	▲ 17.1
売上	柏崎	▲ 18.4	5.4	5.1	▲ 38.5	▲ 30.0	▲ 42.5	▲ 25.0
	全国	▲ 4.4	▲ 9.4	▲ 8.2	▲ 10.6	▲ 12.6	▲ 5.7	▲ 7.5
採算	柏崎	▲ 31.6	▲ 18.9	▲ 15.4	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 22.5
	全国	▲ 13.1	▲ 18.2	▲ 19.5	▲ 15.2	▲ 18.4	▲ 15.7	▲ 17.2
資金繰り	柏崎	▲ 5.3	▲ 8.1	2.6	▲ 12.8	▲ 12.5	▲ 15.0	▲ 12.5
	全国	▲ 10.6	▲ 10.0	▲ 11.5	▲ 12.2	▲ 15.1	▲ 8.8	▲ 10.5
仕入単価	柏崎	▲ 36.8	▲ 32.4	▲ 35.9	▲ 23.1	▲ 27.5	▲ 15.0	▲ 10.0
	全国	▲ 37.8	▲ 38.7	▲ 44.7	▲ 36.1	▲ 33.6	▲ 29.0	▲ 19.6
従業員	柏崎	5.3	13.5	2.6	12.8	15.0	7.5	2.5
	全国							8.3
資金借入難易感	柏崎	7.9	13.5	15.4	10.3	10.0	10.0	5.0



業況DIは▲35.0となり、10.0ポイント悪化した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が拡大したが、仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。

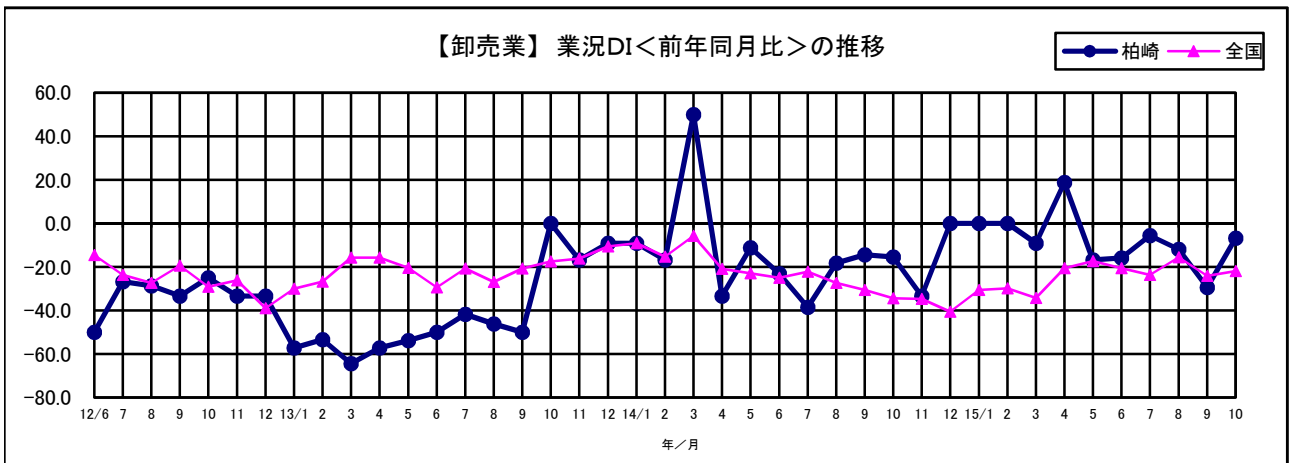
先行き見通しについては、10月期からみると業況・売上・採算・資金繰り・仕入単価DIともマイナス幅が縮小している。

【移動平均分析(製造業)】



【卸売業】

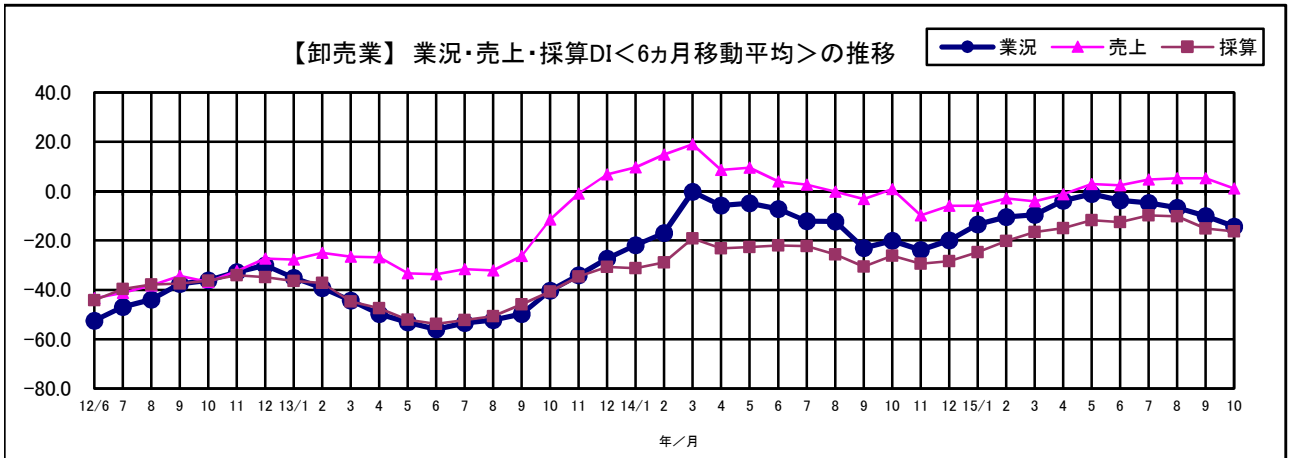
項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 16.7	▲ 15.8	▲ 5.6	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 6.7	▲ 26.7
	全国	▲ 17.3	▲ 20.6	▲ 23.7	▲ 15.5	▲ 24.0	▲ 21.8	▲ 16.5
売上	柏崎	▲ 16.7	5.3	5.6	11.8	0.0	0.0	▲ 20.0
	全国	▲ 6.5	▲ 2.9	▲ 4.1	0.0	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 7.9
採算	柏崎	▲ 22.2	▲ 21.1	0.0	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 13.3	▲ 13.3
	全国	▲ 14.9	▲ 13.0	▲ 13.1	▲ 17.2	▲ 10.7	▲ 13.9	▲ 15.2
資金繰り	柏崎	0.0	▲ 5.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
	全国	▲ 7.1	▲ 5.3	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 9.3	▲ 9.7	▲ 12.7
仕入単価	柏崎	▲ 27.8	▲ 36.8	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 11.8	▲ 13.3	0.0
	全国	▲ 59.2	▲ 55.3	▲ 49.7	▲ 51.4	▲ 47.3	▲ 35.4	▲ 36.8
従業員	柏崎	16.7	31.6	33.3	23.5	23.5	20.0	6.7
	全国							4.8
資金借入難易感	柏崎	22.2	15.8	16.7	17.6	17.6	26.7	20.0



業況DIは▲6.7となり、22.7ポイント改善した。売上DIは前月同様ゼロで横ばい、採算DIはマイナス幅が縮小、資金繰りDIはプラス値に上昇した。

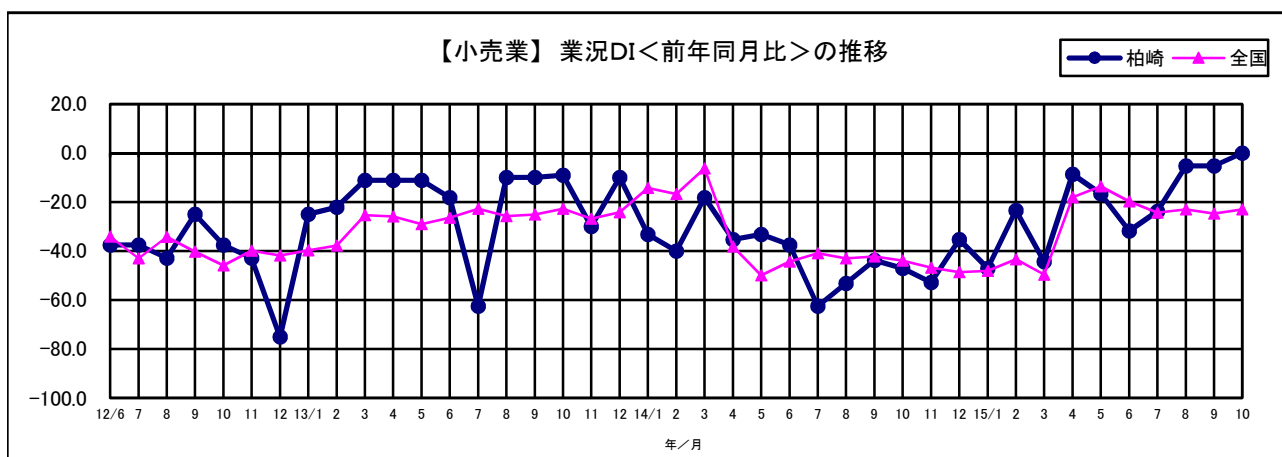
先行き見通しについては、業況DIはマイナス幅が拡大、売上DIはゼロからマイナス値に下降、資金繰りDIは下降してゼロになるなど、厳しい予測となっている。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

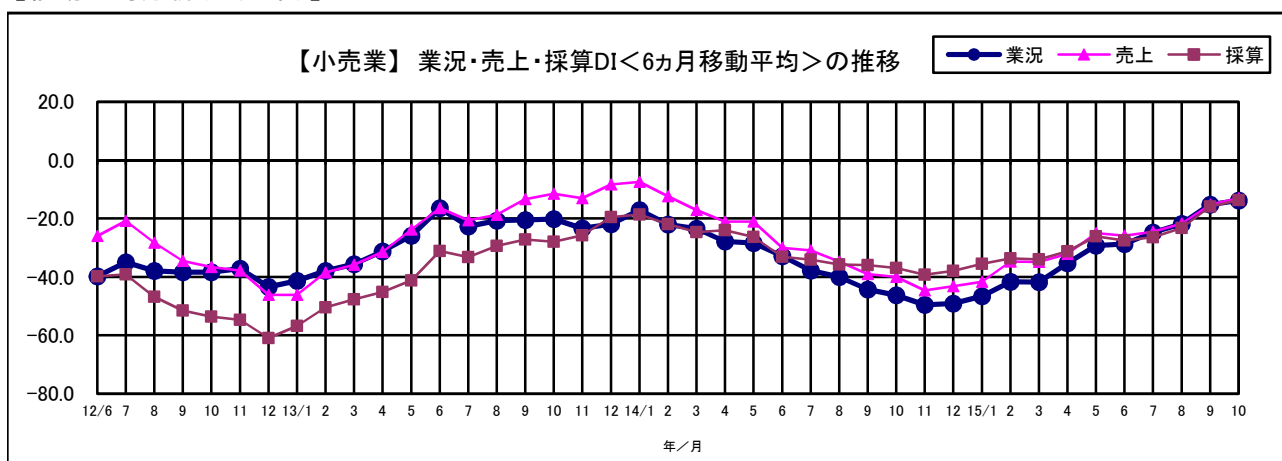
項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 16.7	▲ 31.8	▲ 23.8	▲ 5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 21.1
	全国	▲ 13.6	▲ 19.8	▲ 24.4	▲ 23.0	▲ 24.8	▲ 23.1	▲ 22.9
売上	柏崎	▲ 4.2	▲ 40.9	▲ 33.3	5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 21.1
	全国	2.7	▲ 12.6	▲ 16.4	▲ 9.7	▲ 19.2	▲ 7.0	▲ 14.8
採算	柏崎	▲ 16.7	▲ 31.8	▲ 28.6	▲ 10.5	5.3	0.0	▲ 15.8
	全国	▲ 10.6	▲ 20.4	▲ 22.0	▲ 21.3	▲ 23.6	▲ 19.5	▲ 19.8
資金繰り	柏崎	▲ 16.7	▲ 18.2	0.0	▲ 15.8	▲ 5.3	0.0	▲ 10.5
	全国	▲ 16.2	▲ 15.5	▲ 19.3	▲ 17.4	▲ 16.8	▲ 18.8	▲ 18.3
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 31.6
	全国	▲ 44.3	▲ 43.8	▲ 46.1	▲ 43.3	▲ 43.5	▲ 44.3	▲ 41.5
従業員	柏崎	4.2	▲ 9.1	0.0	5.3	15.8	10.5	10.5
	全国							19.5
資金借入難易感	柏崎	▲ 4.2	▲ 4.5	4.8	0.0	5.3	▲ 10.5	▲ 5.3



業況DIはゼロとなり、5.3ポイント改善した。売上・資金繰りDIも同様にゼロとなったが、採算DIは前月から下降してゼロとなった。

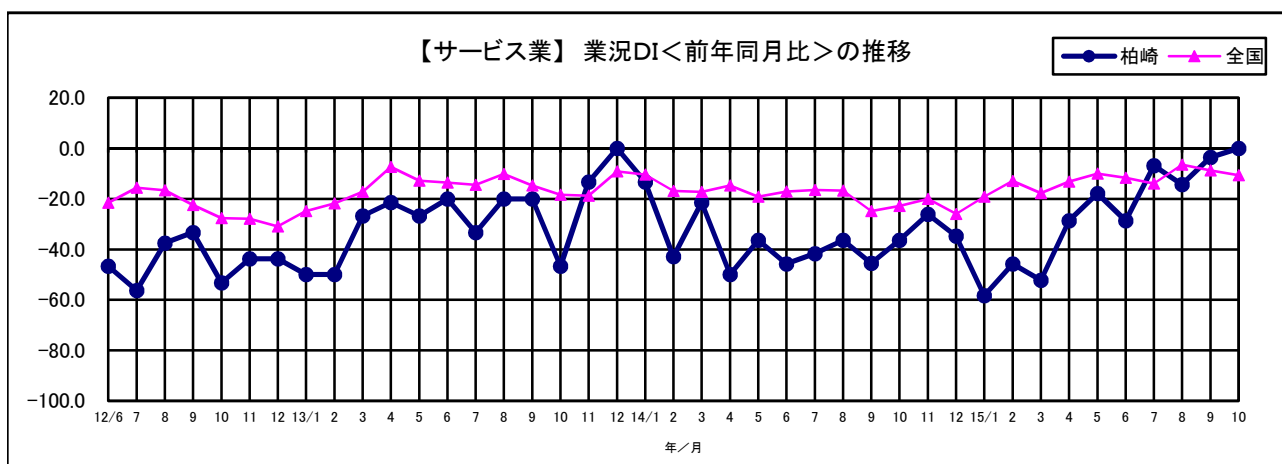
先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIとも10月期から下降してマイナスになっており、先行きの厳しさが感じられる。

【移動平均分析(小売業)】



【サービス業】

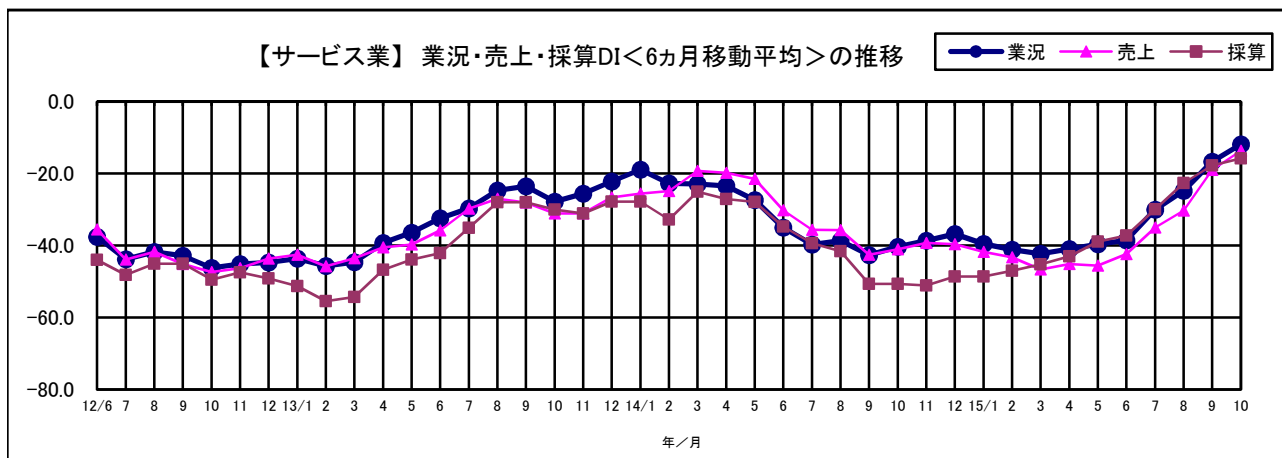
項目		15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 17.9	▲ 28.6	▲ 6.9	▲ 14.3	▲ 3.6	0.0	▲ 16.7
	全国	▲ 10.0	▲ 11.6	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.7	▲ 10.7	▲ 10.6
売上	柏崎	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 13.8	▲ 17.9	7.1	0.0	▲ 23.3
	全国	▲ 5.0	▲ 7.9	▲ 4.6	3.1	▲ 2.9	▲ 0.3	▲ 1.7
採算	柏崎	▲ 10.7	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 10.7	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 30.0
	全国	▲ 13.8	▲ 14.7	▲ 9.9	▲ 8.8	▲ 14.8	▲ 9.3	▲ 12.8
資金繰り	柏崎	3.6	▲ 7.1	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 10.0	▲ 16.7
	全国	▲ 10.4	▲ 10.5	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 11.0
仕入単価	柏崎	▲ 32.1	▲ 32.1	▲ 37.9	▲ 21.4	▲ 39.3	▲ 26.7	▲ 26.7
	全国	▲ 42.2	▲ 39.7	▲ 45.4	▲ 36.7	▲ 37.0	▲ 35.9	▲ 34.6
従業員	柏崎	14.3	21.4	31.0	32.1	35.7	26.7	10.0
	全国							24.6
資金借入難易感	柏崎	3.6	7.1	3.4	▲ 3.6	3.6	▲ 3.3	▲ 6.7



業況DIはゼロとなり、前月から3.6ポイント改善したが、売上DIは下降してゼロとなった。採算DIはマイナス幅が拡大したものの、資金繰り・仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。

先行き見通しについては、業況・売上DIは10月期から下降してマイナスとなり、採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(サービス業)】



◆10月のトピックス(自社の動向、経営上の課題など)

<建設業>

・当社は配管設備業だが、住宅建築に関する取引では、大手ハウスメーカーのウェイトが上がり、地場の工務店の割合が下がった。しかし、大手ハウスメーカーは受注単価が安く、苦慮している現状である。(設備工事業)

・仕事量は多いが、人材が不足している。応援してもらいながらこなしているが、その結果、採算が取れなくなっている。今後は、人材不足による職人単価の見直しが必要になりそうである。(職別工事業)

<製造業>

・相変わらず技術者不足が深刻である。先行きに不安材料が増えつつある。(機械・金属製造業)

・中国経済の減速(チャイナショック?)により、一時的に様子見ムードがあったが、年明けに回復していく情報も入っている。(輸出向け、工作機械関連)(機械・金属製造業)

<卸売業>

・今年は例年になく谷根川への秋鮭の来遊量が多くなっています。要因は9月のオホーツク海の海水温が鮭の来遊に適していたため、稚内をかわして日本海へと各浜120%台で流れ込みました。その為、筋子や鮭は2割ほど安く流通しています。(食料品卸売業)

<小売業>

・昨年と比べて、売上・利益はほぼ100%であった。しかし、昨年より従業員(パート含)を減らしているため、利益は出ていると思われる。社員一人一人のマンパワーに期待したい。(一般小売業)

<サービス業>

・人件費削減と時期はずれの歓迎会等の臨時的な売上が増加に寄与した。しかし、仕入単価の上昇は現在も継続しており、利益率は減少傾向にある。今後の動向も同様に推移すると考えられる。従って、今後の収支面も厳しい状況が続くと考えられる。(一般サービス業)

・今年の“国際ご当地グルメグランプリin糸魚川”では、地元のブラック焼きそばに次いで、柏崎鯛茶漬けが準グランプリを受賞した。また、金沢市で開催された“全国丼サミット in いしかわ”でもお客の列が途切れず、鯛茶漬けのPRが十分できたと思われる。(観光サービス業)

・前年に比べ土曜日が一日多かったため、入館者数・売上高ともに前年実績を確保できた。宴会数や利用人数もほぼ同様であった。9月のシルバーウィークの影響(反動)は無かった模様。市内のコミセン等に配布した割引券の活用も多く、これから冬に向け入館者の増加が期待できる。(一般サービス業)

◆参考データ

【業況】業態別の回答割合<前年同月比>および<向こう3か月の先行き見通し>

